

小布施まちづくりボイス

小布施まちづくり委員会
 facebook ページ
<https://m.facebook.com/439763846093629>



交流 を考える部会 部長 松島莉央



須高地域在住の外国籍の方を中心に、各国の料理作りを楽しむ多文化交流会。今回は中国の水餃子とタイ風焼きそばパッタイを作りながら、再会や新しい出会いを楽しみ、交流の輪が広がりました。



絵本作家・イラストレーターの藤岡牧夫先生のご指導により、絵を通じて交流を楽しんだお絵かき教室。写真は夜空いっぱいみんなで描いた「夏の夜」(2023年8月27日)。

つながるね
料理で
心とこころ

共育 を考える部会 部長 元田和行



11月19日に行った第11回おぶせ未来共育会議では、助産師でNPO法人 母子フィジカルサポート研究会代表理事の吉田敦子さんを講師に、赤ちゃんが気持ちいいと感じる姿勢が発達に影響していること等を学びました。翌日にはエンゼルランドセンターでも講演会を行っていただきました。

心地よい
育ら
未来を拓く

環境や食の大切さを伝える映画『マイクロプラスチックストーリー～ぼくらが作る2050年～』を環境部会と共催により小布施中学校で上映しました。中学校1年生と6年生1学級、町民15人の参加。



小布施まちづくり委員会 2023年度 活動アルバム

2023年度も5部会それぞれの活動が活発に展開しました。町民をはじめ地域の皆さんの困りごとや希望を伺いながら、交流や学びの機会をつくり、より暮らしやすいまちづくりに取り組んでおります。今年度のおもな活動を、写真とともにご紹介いたします。

福祉 を考える部会 部長 花村一三



今年度は「自分史&未来日記」についてはベースダウンし、住民や観光客からの要望にお応えすべく「福祉マップ」の取り組みとして、町内に設置されているバリアフリートイレの実態について調査・確認を始めました。皆さんは町内の何処にバリアフリートイレが設置されているか、ご存じですか？



部会でバリアフリートイレの基礎知識を学び、町が管理する5か所のトイレを見学しました。



清潔に保たれたトイレでしたが、残念ながら設備内容は「完璧！」と言える施設はありませんでした。



土作りの前に、事前授業で紙芝居。この春4年生になるみなさん、楽しみにしてくださいね!!

土づくり
野菜づくりで
おいしく元気



小学校4年生向けの土作り・小布施丸なす栽培は、10年以上毎年継続でき、定着した活動となっています。暑い夏の中でも、お世話を頑張ってくれました。みんなの気持ちが菌ちゃんやなすに伝わり、おいしいなすが育ったものと思います。また、野菜を育てましょうね。写真は苗を定植している様子。指導しているのは、副部会長の栗原宏幸さんです。

環境 を考える部会 部長 工藤陽輔



「いただきます」上映会と特製みそ汁
 2月11日(日) 10:00-12:00
 小布施町公民館講堂

2月11日に上映会を実施。食の大切さをみんなで共有できる場となりました。環境部会特製のみそ汁の振る舞いも大盛況でした!!

安全 を考える部会 副部長 吉田健二



2019年台風災害後に広域の防災災害研究会と小布施町の災害事情を交流していた山浦直人氏との共同で2023年6月に北斎ホール1、2階にパネルを展示しました。江戸時代からの記録に年配の方々が興味を抱いてくださり、終了後、一部の資料は小布施町文書館で保管していただくことになりました。



長野市松代町の防災対策グループが発した「防災すごろく」を購入、町内のサロンで使用し、ともに防災を考えました。(写真「須坂新聞」2023年6月24日号)

支え合う
命を守ろう
安全学習



2023年10月、信州大学防災研究所が指導するアーカイブ展覧会の発表に参加しました。地域防災や対策研究情報の発表・交換の場としても貴重な経験でした。

小布施まちづくり委員会が描いた 小布施町の姿 2023年バージョン

会長 高野薫



小布施まちづくり委員会とは…
ひとりひとりの町民の思いをそれぞれの知恵と
皆の力で実現化する小布施町の独自のしくみ。

2023年度、小布施まちづくり委員会の懇親会でも大皿に料理を作って頂き、マイ皿、マイ箸、マイコップを持参してもらい、ごみの減量に挑戦しました。誰かが意識し、みんなで実践することで、ごみの量がびっくりするくらい減りました。
小布施町は環境グランドデザインでは、町民がみんなで取り組む課題として、ゼロ・ウェイスト=なるべくゴミを出さない町を目指しています。取り組みの実践例になっています。

持続可能な未来に向けて

やってみよう!

環境・農業・健康・教育に 配慮したまちづくりの推進

生ごみリサイクルの土づくり

・生ごみ堆肥づくりのリーフレット作成・配布
・小学生との土づくり・野菜づくり

講演会・映画上映会の開催

環境・農・食などをテーマとした学びの会を開催しています。

生ゴミ発酵堆肥で土づくり

部会で独自に制作した生ごみ堆肥づくりのリーフレットをお配りしています。下記事務局へお問合せください。

講演会・映画上映会に参加

詳細は町報や小布施町公式LINE、Facebook等より発信いたします。

書いてみよう!

「自分史・未来日記」の活用

役場企画財政課で購入できます(1部 500円)。

下記事務局へお問合せください。

書き方勉強会に参加

「自分史・未来日記」の活用方法をやさしくお伝えします。

勉強会の開催日程は小布施町LINE

などで随時お知らせします。

一人ひとりが望む暮らしを実現するために

「自分史・未来日記」の制作・頒布

自分の人生をより充実させるきっかけとなる

「自分史・未来日記」を独自に制作。

ご希望の方にお分けしています。

「福祉マップ」制作に向けた調査

・町内のバリアフリートイレの調査

・「福祉マップ」制作について町への提言の検討

小布施まちづくり委員会の提言に基づき、高齢者の移動支援としてタクシー利用の助成がスタートし13年目となっています。

小布施まちづくり委員会 現在の活動

環境を考える部会

福祉を考える部会

交流を考える部会

共育を考える部会

安全を考える部会

人と人との 様々なつながりをつくる

青春のつぶやき

小布施町役場2階に大きな伝言板を貼り出し、自由にコメントをご記入いただいています。

お絵かき教室

季節を映すテーマに沿ってお絵描きと交流を楽しみます。

多文化交流会

各国の料理を一緒に作り、味わいながら、地域に暮らす外国籍の方々と一緒に楽しく交流。

ご期待ください!

コロナ禍で中断してしまった「ピア・アーベント」(9回実施)が交流の場としても良かったとの声が多くありました。

コロナ行動規制明けの今、分断された人々のつながりをつくりなおす時とされています。

まちづくり委員会でもピア・アーベントのような多くの人が交流できる楽しいイベントを企画していきます。FBやインスタでも発信しますのでご注目!

取り組もう!

生活リズムを見直そう

乳児健診で「生活リズムパンフレット」を渡し、お伝えしています。

下記事務局へお問合せください。

口頭詩の収集

面白い子どものつぶやきを書いてみよう。

応募箱(エンゼルランドセンター、各保育園、幼稚園に設置)に投函すると、町報に掲載されます。

おぶせ未来共育会議に参加しよう

共に育つまちづくり 子どもをまん中に、町民と地域が 共に育つ(共育)まちづくりを推進。

おぶせ未来共育会議の開催

地域の皆さんが共育に関心をもつために、さまざまなテーマで開催。

生活リズムの大切さを伝える活動

早寝・早起き、朝ごはんなど、子どもの脳の育ちに重要なポイントを伝える「生活リズムパンフレット」を制作・配布。

小布施まちづくり委員会による提言からコミュニティ・スクール委員会が発足して10年。子どもの健全な育ちについて、以上のテーマを中心に検討し続けています。

安心して暮らせる町に

青パト巡回

小学校の下校時青パトによる町内巡回を続け、14年目になります。

台風19号での経験を生かし学ぶ

災害時の備えや地域の助け合いについて、学びを深めています。

防災すごろくの作成

遊びながら防災の知識を学べる防災すごろくの独自制作に取り組んでいます。

準備しよう!

防災グッズの準備

平常時に試しに使ってみよう(キャンプなどで)。

情報取得の準備

小布施町情報ライン、信州防災アプリなどに登録。

暮らしの安心

小布施まちづくり委員会 これまでの提言

小布施まちづくり委員会は今年で16年目を迎えました。

小布施町に提言することによって、町と協働してしくみを作ってきました。

1. 青パトの効果的な活用に関する提言(H20.11.21)
2. 可燃ごみを減らし堆肥化するための提言(H21.4.10)
3. 千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用に関する提言(H21.4.10)
4. 「タクシー利用補助」による高齢者の移動支援のための提言(H21.7.8)
5. 千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用に向けた提案の募集と選定に関する提言(H22.10.20)
6. 生ごみの大きな循環と小さな循環による元気野菜作りの提言(H25.3.28)
7. コミュニティスクール導入のための提言(H25.3.28)

一緒に活動してみませんか!

小布施まちづくり委員会では随時新メンバーを募集しております。

あなたの意見で町をより楽しく、住みやすく変えていくことができます。

一緒にまちづくりを楽しみましょう!

5人以上のメンバーで新しいテーマの部会を立ち上げることもできます。

16歳以上の町民、または町民1人以上の推薦がある町外の方、

お気軽にご参加ください!

<お問合せ・お申込み>

小布施まちづくり委員会事務局(小布施町役場企画財政課内)

TEL:026-214-9102 FAX:026-247-3113

E-mail:kouryuu@town.obuse.nagano.jp